

試験研究(事後)評価整理表

試験研究機関名 林業研究センター
 所 管 課 農業振興課

No.	施策目標等		試験・研究課題名	試験研究始期・終期		予算額 当初予算(計画)額(千円)	具体的評価項目				総合評価		部局コメント	外部アドバイザーコメント
	施策目標	研究課題分類		始期	終期		当初研究計画との相違	研究目的の達成度	研究成果の活用	研究実施時の問題点等	1次評価	2次評価		
1	新時代に対応した活力ある産業の育成	21世紀の豊かな森林、活力ある林業・木材産業づくり	キリ育成技術の確立	平成27年度	令和元年度	2,500	A	A	A	-	A	A	本技術を元に既に実証事業が進められており、現場への普及も期待できる。このことから研究成果は目的を十分達成したといえる。	本県の特徴的な特用樹であるキリの栽培初期の課題(寒害、獣害)を解決できる画期的な方法を確立した研究であり、高く評価できる。 会津キリ振興協議会に「玉植苗」が採用されるなど、普及にも繋がっている。 栽培管理とともに課題であった土壌管理については、栽培産地の安定化のために継続的な調査が望まれる。
2	新時代に対応した活力ある産業の育成	21世紀の豊かな森林、活力ある林業・木材産業づくり	県産間伐材の利用技術の開発	平成27年度	令和元年度	631	A	A	A	-	A	A	間伐材の有効活用につながる技術を開発することができた。研究成果は目的を十分に達成した。	「ふくしま森林再生事業」により、震災の影響があるにもかかわらず、県全体としてはスギ人工林の間伐が着実に実施され、多量のスギ間伐材が生産されている。したがって、本研究はB、C材の有効利用の拡大のために必要性が高い。 B、C材の新規用としてキリ、コナラとのクロスパネルが提案され、一定の性能試験が行われた。 集成材、クロスパネルの性能について着実に成果が出された。